



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和4年1月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年1月11日(火)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 市内小売店等支援「モノ・コトクーポン券」の追加分を発送します(資料1)
- 2 灯油価格の高騰に伴う対策として実施している灯油購入費助成の状況をお知らせします(資料2)
- 3 県内5例目の豚熱発生に伴う養豚農家への聞き取り調査結果をお知らせします(資料3)
- 4 市職員へのコンプライアンス研修会を実施します(資料4)
- 5 市の魅力を発信するための新たな動画を公開しました(資料5)

その他資料提供

- ・渋川市国際交流協会「多文化共生社会を目指した交流会」を開催します(資料6)
- ・「第46回 渋川・北群馬図工美術作品展」を開催します(資料7)
- ・年末年始の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします(資料8)
- ・年末年始の渋川スカイランドパーク遊園地の入園者状況をお知らせします(資料9)

○次回開催予定

日時：令和4年1月17日(月)午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
1月11日(火)	8:30	庁議	庁議室	秘書室
	11:00	渋川商工会議所新年互礼会	プレヴェール渋川	商工振興課
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	15:00	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
1月12日(水)	9:00	新年度予算査定	秘書室会議室	財務課
1月13日(木)	9:00	新年度予算査定	秘書室会議室	財務課
	13:00	既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業スペシャリスト派遣研修会	ホテル松本楼	観光課
	14:00	新年度予算査定	秘書室会議室	財務課
	16:00	群馬県行政書士会新年賀詞交歓会	エテルナ高崎	秘書室
1月14日(金)	11:00	新年度予算査定	秘書室会議室	財務課
	18:00	渋川北群馬保護区保護司会顕彰式	プレヴェール渋川	地域包括ケア課
	18:30	渋川ライオンズクラブ・渋川中央ライオンズクラブ合同新年例会	プレヴェール渋川	商工振興課
1月15日(土)				
1月16日(日)	14:00	渋川市ラジオ体操指導者講習会	赤城総合運動自然公園	スポーツ課
1月17日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	三協フロンテア(株)との災害時における物資の供給に関する協定締結式	記者会見室	危機管理室
	終了後 14:30	記者会見 新年度予算査定	記者会見室 秘書室会議室	秘書室 財務課

資料1

担当：産業観光部商工振興課 課長 狩野 真洋 電話0279-22-2596 内線4890

市内小売店等支援「モノ・コトクーポン券」の追加分を 発送します

渋川市が市内小売店への支援策として配布した、1世帯当たり3,000円分の「しぶかわモノ・コトクーポン券」について、1月下旬に1世帯当たり7,000円分を追加配布します。

この事業に関して、登録店が増加するなどの経済効果が見られることから、現在の利用状況についてお知らせします。

1 概要

渋川市は、市内小売店等への支援として、1世帯当たり3,000円分の「しぶかわモノ・コトクーポン券」を、12月中旬に配布しました。1月下旬には、1世帯当たり7,000円分の「しぶかわモノ・コトクーポン券」を追加配布し、燃料代の高騰や原材料費・仕入れ価格等の値上げにより、打撃を受けている状況にある小売業者への支援を行います。

「しぶかわモノ・コトクーポン券」の追加配布を前に、現在の利用状況についてお知らせします。

- 2 配布状況 世帯数：3万2,631世帯
クーポン枚数：19万5,786枚（9,789万3千円相当）
- 3 登録店数 232件（令和3年12月9日時点では195件、37件の増）
【内訳】小売店：149件
生活関連サービス業：46件
その他サービス業：37件
- 4 換金状況 申請件数：27件（令和4年1月6日時点）
クーポン枚数：7,686枚（384万3千円）
換金率：3.92%
- 5 追加配布対象世帯
令和4年1月1日時点で本市の住民基本台帳に登録されている全ての世帯。
ただし、1月2日以降に転入した世帯についても、世帯主（または世帯員）からの申し出があれば、追加で配布します。
- 6 クーポン券追加配布枚数 500円割引クーポン券14枚（1世帯当たり7,000円分）
- 7 配布時期 令和4年1月下旬に各世帯に郵送予定
※先行の3,000円分とは別に郵送します。

8 クーポン券が利用できる店舗等

市内に所在する店舗又は施設のうち、市内に本店又は本社を有する事業者が営む店舗等（個人事業主の場合は市内に店舗を有する者が営む店舗又は施設）であって、市に登録した店舗等。ただし、日本標準産業分類の大分類「宿泊業、飲食サービス業」を除きます。

※令和2年度に実施した「しぶかわ元気券」取扱業種のうち、宿泊業及び飲食サービス業を除いた業種（小売店、生活関連サービス業、その他サービス業）が対象。

例：食料品店、衣料品店、雑貨店、家電用品店、燃料品店、理容店、美容店、クリーニング店、自動車修理・販売店、廃棄物処理業者等

※新規登録は令和4年1月28日(金)まで随時受け付けています。

9 利用方法

利用者は、登録店舗での1回あたりの会計金額が1,000円以上の場合に、1,000円ごとにクーポン券1枚を利用することが可能です。クーポン券を提出することによって、クーポン券1枚につき500円分の割引を受けることができます。

なお、会計金額によって、一度に複数枚のクーポン券を使うことができます。

10 利用期限 令和4年2月28日(月)

11 予算額 1億4,848万4千円

【内訳】補助金=1億3,860万円(7千円×3万3千世帯×換金率60%)
その他事務費等=988万4千円

※一般会計補正予算(第12号)で12月議会に上程し、議決済み。

12 これまでに渋川市が実施した新型コロナウイルス感染症対策関連の経済支援策

(1) しぶかわ元気券

市内の消費喚起と、事業者への応援を目的として、プレミアム率50%の商品券「しぶかわ元気券」を1セット10,000円で発行・販売。(1セットあたり1,000円券15枚(全店共通券10枚と飲食・宿泊専用券5枚))

【発行数】3万1,500セット 【発行金額】4,725万円 【登録店数】468店舗

【利用率】99.50%

(2) しぶかわ味彩クーポン券

売上に大きな影響を受けている市内飲食店の利用機会を増進することを目的に、「しぶかわ味彩クーポン券」を1世帯に3,000円分(500円券×6枚)配布。

【配布枚数】19万6,086枚 【発行金額】9,804万3千円 【登録店数】131店舗

【利用率】75.17%

(3) しぶかわ味彩クーポン券2021

長期間にわたり売上に大きな影響を受けている市内飲食店の利用機会を増進することを目的に、「しぶかわ味彩クーポン券2021」を1人に1,000円分(500円券×2枚)配布。

【配布枚数】15万1,218枚 【発行金額】7,560万9千円 【登録店数】134店舗

【利用率】48.97%(集計中)

(4) しぶかわモノ・コトクーポン券

売上に大きな影響を受けている市内小売店等の利用機会を増進することを目的に、「しぶかわモノ・コトクーポン券」を1世帯に3,000円分(500円券×6枚)配布。

【配布枚数】19万6,572枚 【発行金額】9,828万6千円 【登録店数】232店舗

資料2

担当：福祉部地域包括ケア課 課長 永井 博之 電話0279-22-2250 内線1210
福祉部こども課 課長 藤井 成行 電話0279-22-2415 内線1201

灯油価格の高騰に伴う対策として実施している 灯油購入費助成の状況をお知らせします

コロナ禍によって家計に大きな影響を受けている家庭にとって、灯油代の上昇は、家計をさらに圧迫する原因となります。そのため、令和3年12月1日から原油価格の高騰に伴う緊急対策として、市民税非課税世帯及び18歳以下の子どもを養育するひとり親家庭に対して暖房用灯油の購入費の一部を助成しています。

1 概要

原油価格の高騰に伴う緊急対策として、市民税非課税世帯及び18歳以下の子どもを養育するひとり親家庭に対して暖房用灯油の購入費の一部を助成しています。

2 対象者

- (1) 令和3年12月1日現在において、本市の住民基本台帳に登録されている令和3年度市民税非課税世帯（8,369世帯：令和3年11月18日現在）
- (2) 補助対象期間における児童扶養手当受給者（500人：18歳以下の子どもを養育するひとり親で一定所得未満の者）

3 補助額 1世帯当たり5,000円（上限額）

4 補助期間

補助の対象となる灯油の購入期間は、令和3年12月1日(水)から令和4年3月15日(火)まで。

※申請受付期間は、令和3年12月1日(水)から令和4年3月25日(金)まで。

5 補助金申請

「令和3年度渋川市灯油購入費補助金交付申請書」に「灯油購入領収書」、「補助金振込先口座通帳の写し」を添付し、渋川市役所本庁舎（地域包括ケア課、こども課）または各行政センターへ提出してください。

6 申請状況（令和3年12月28日現在）

	非課税世帯等	児童扶養手当受給世帯	合計
申請件数	163件	31件	194件
交付	159件	31件	190件
不交付	4件	0件	4件
支給額	79万5,000円	15万3,227円	94万8,227円
執行率	1.9%	6.1%	2.1%

7 問い合わせで多い質問項目

- ・自身が対象要件にあてはまるのか。
- ・領収書やレシートの金額が、補助額に満たない場合はどうなるのか。
- ・申請は行政センターでも受け付けを行っているのか。
- ・申請に必要となるものは何かあるのか。

8 周知方法

1月15日の広報しぶかわ、市ホームページへの記事掲載により周知します。

資料3

担当：産業観光部農林課 課長 牧 伸治 電話0279-22-2593 内線4971

県内5例目の豚熱発生に伴う 養豚農家への聞き取り調査結果をお知らせします

令和3年11月26日(金)、県内5例目となる豚熱の患畜が桐生市で確認されたことを受け、市内養豚農家の離乳豚への豚熱ワクチン接種日齢の前倒しなどについて聞き取り調査を行いました。その調査結果をお知らせします。

1 概要

令和3年11月26日(金)、桐生市において県内5例目の豚熱患畜が確認されたことを受けて、渋川市家畜伝染病防疫対策本部会議を開催しました。その会議において、市の今後の対応の一つとして、養豚農家の豚熱ワクチン接種状況などをヒアリングすることになりました。この度、ヒアリング結果を取りまとめましたので、結果を報告するものです。

なお、渋川市は、市内養豚農家に対し、飼養衛生管理基準の再確認、遵守徹底を依頼する文書を発出し、併せて緊急防疫対策として消石灰及び消毒液の無償配付を行いました。

2 聞き取りをした農家 24戸

3 聞き取りをした期間 令和3年12月16日～17日

4 聞き取り結果

(1) 集計結果 別紙(資料7～8ページ)のとおり

(2) 農家からの声

ア 離乳豚への接種日齢の前倒しについて

- ① 独自に抗体検査をして、県の伝達前に既に前倒しを実施済みであった。
- ② 家畜保健衛生所による抗体検査を行う予定であり、結果が判明次第、見直す。
- ③ 小規模農家では、隔週接種にならざるを得ず、個体差による移行抗体価のばらつきもあり、空白期間が生じてしまうのはどうしようもない。
- ④ 県の対応は遅すぎた。

イ 離乳舎の衛生管理について

- ① 離乳舎には専属作業員を配置している。
- ② 離乳舎専用の衣服への更衣は、管理獣医師と相談している。
- ③ 離乳舎が独立していないため、専用の長靴と衣服への交換は不可能だ。
- ④ ネズミ対策は、専門業者に依頼することにした。

ウ その他

- ①豚舎にWi-Fiを設置し、防犯カメラの画像を遠隔監視できるようにした。
- ②獣医師が複数農家を掛け持ちでワクチン接種しているので、そのうちのいずれかで豚熱が発生した場合、代理で接種してくれる獣医師を確保してほしい。
- ③踏込消毒槽の消毒液は、数が多く毎日交換できないが、汚れたら交換している。
- ④全頭殺処分をしていたら養豚業界が潰れかねない。国は制度を変えてほしい。
- ⑤野生イノシシ対策として、農場周辺の土地所有者に対し、野生イノシシが隠れそうな場所の伐採や草刈りをしていただくようアナウンスしてほしい。

5 市内の養豚農家数等

(令和3年2月1日現在)

	渋川	子持	赤城	北橋	計
農家数	3戸	4戸	11戸	6戸	24戸
飼育頭数	2,807頭	15,560頭	37,145頭	14,186頭	69,698頭

6 これまで実施した豚熱防疫対策 別紙(資料9～10ページ)のとおり

7 これまでの家畜伝染病関係会議の開催経過

年月日	会議名	概要
H31. 2. 13	平成31年度第1回家畜伝染病防疫会議	長野県の豚熱発生を受け開催
R元. 9. 14	令和元年度第1回家畜伝染病防疫会議	埼玉県の豚熱発生を受け開催
R元. 9. 14	令和元年度第2回家畜伝染病防疫会議	追加の緊急対策を検討
R元. 10. 4	令和元年度第3回家畜伝染病防疫会議	県内初の野生イノシシ陽性確認を受け開催
R2. 9. 26	令和2年度第1回家畜伝染病防疫対策本部会議	高崎市の豚熱発生を受け開催
R2. 9. 28	令和2年度第2回家畜伝染病防疫対策本部会議	市内発生の対応を協議
R2. 12. 24	令和2年度第1回家畜伝染病防疫会議	千葉県の高病原性鳥インフルエンザ発生を受け開催
R3. 1. 25	令和2年度第2回家畜伝染病防疫会議	本市の対応経過、対策の検討
R3. 3. 12	令和2年度第3回家畜伝染病防疫会議	対策本部班体制の見直し検討
R3. 4. 2	令和3年度第1回家畜伝染病防疫対策本部会議	前橋市の豚熱発生を受け開催
R3. 4. 7	令和3年度第2回家畜伝染病防疫対策本部会議	職員派遣の協議
R3. 5. 19	令和3年度第1回家畜伝染病防疫会議	栃木県の豚熱発生を受け開催
R3. 7. 9	令和3年度第2回家畜伝染病防疫会議	神奈川県豚熱発生を受け開催
R3. 8. 8	令和3年度第3回家畜伝染病防疫対策本部会議	桐生市の豚熱発生を受け開催
R3.10.20	令和3年度第4回家畜伝染病防疫対策本部会議	前橋市の豚熱発生を受け開催
R3.11.26	令和3年度第5回家畜伝染病防疫対策本部会議	桐生市の豚熱発生を受け開催
R3.12.7	令和3年度第3回家畜伝染病防疫会議	千葉県及び埼玉県の高病原性鳥インフルエンザ発生を受け開催

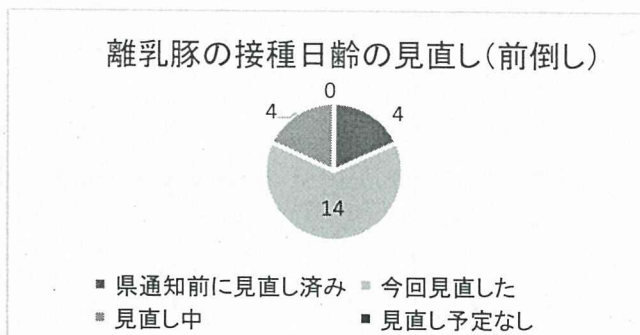
養豚農家への聞き取り調査結果

1 離乳豚の接種日齢の見直し(前倒し)

回答	人数	割合
県通知前に見直し済み	4	18.2%
今回見直した	14	63.6%
見直し中	4	18.2%
見直し予定なし	0	0.0%
計	22	100.0%

ワクチン接種戸数=22戸

※市内養豚農家24戸のうち、2戸は接種済みの豚を預かって飼養している養豚農家です。

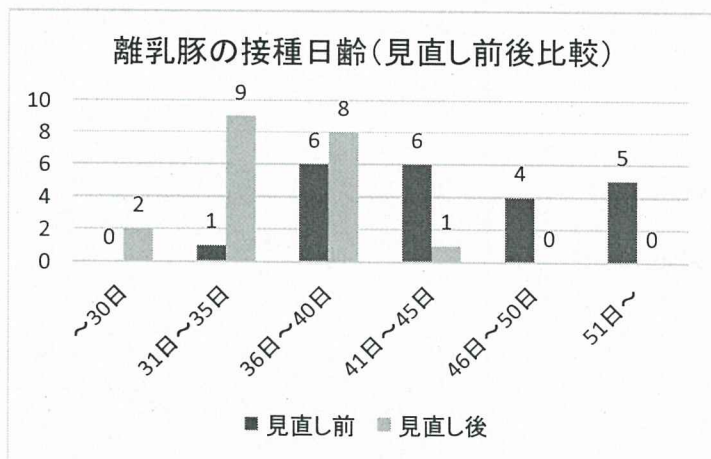


2 離乳豚の接種日齢(見直し前後比較)

回答	見直し前	見直し後
~30日	0	2
31日~35日	1	9
36日~40日	6	8
41日~45日	6	1
46日~50日	4	0
51日~	5	0
計	22	20

見直し前はワクチン接種戸数=22戸、見直し後は日齢判定待ち2戸を除く=20戸

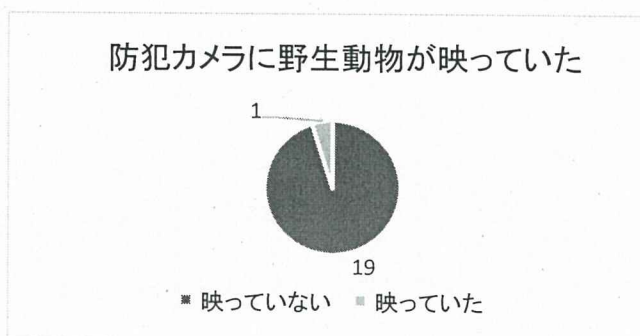
※接種日齢の平均は、見直し前46.7日から見直し後36.5日と10日以上前倒しされました。



3 防犯カメラに野生動物が映っていた

回答	人数	割合
映っていない	19	95.0%
映っていた	1	5.0%
計	20	100.0%

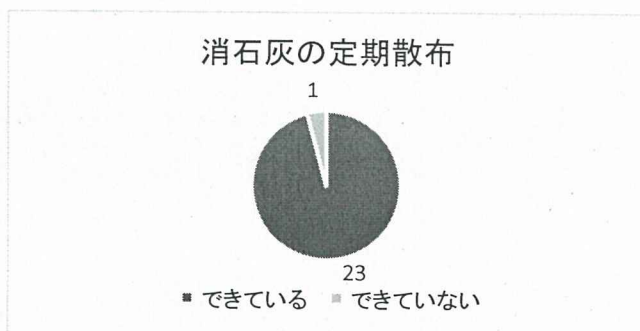
防犯カメラ設置戸数=20戸



4 消石灰の定期散布

回答	人数	割合
できている	23	95.8%
できていない	1	4.2%
計	24	100.0%

市内養豚農家戸数=24戸

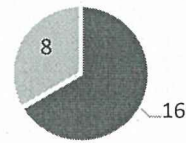


5 踏込消毒槽の消毒液1日1回以上交換

回答	人数	割合
できている	16	66.7%
できていない	8	33.3%
計	24	100.0%

市内養豚農家戸数=24戸

踏込消毒槽の1日1回以上交換



■ できている ■ できていない

6 離乳舎（単独の離乳舎がない場合は離乳豚のいる豚舎）の衛生管理

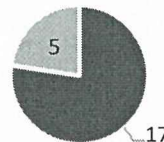
（離乳舎専用の長靴への履き替え）

回答	人数	割合
できている	17	77.3%
できていない	5	22.7%
計	22	100.0%

離乳豚を飼養する養豚農家戸数=22戸

※市内養豚農家24戸のうち、2戸は離乳豚なし。（以下同じ）

離乳舎専用の長靴への履き替え



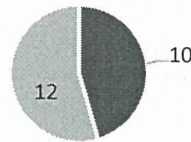
■ できている ■ できていない

（離乳舎専用の衣服への更衣）

回答	人数	割合
できている	10	45.5%
できていない	12	54.5%
計	22	100.0%

離乳豚を飼養する養豚農家戸数=22戸

離乳舎専用の衣服への更衣



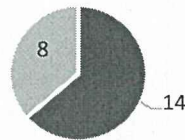
■ できている ■ できていない

（離乳舎出入時の手指消毒）

回答	人数	割合
できている	14	63.6%
できていない	8	36.4%
計	22	100.0%

離乳豚を飼養する養豚農家戸数=22戸
（手袋交換による対応も「できている」に含む）

離乳舎出入時の手指消毒



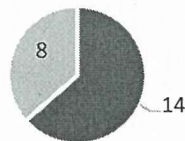
■ できている ■ できていない

（離乳舎の壁、天井の点検・修繕）

回答	人数	割合
できている	14	63.6%
できていない	8	36.4%
計	22	100.0%

離乳豚を飼養する養豚農家戸数=22戸

離乳舎の壁、天井の点検・修繕



■ できている ■ できていない

渋川市における豚熱（CSF）防疫対策

区分	項目	金額（千円）	内容
第1次対策 (H31.3.7)	1	820	消毒薬剤の無償配付
	2	480	公共施設への消毒マットの設置
	3	4,500	電牧柵設置に必要な資材等に要する費用の一部補助
合計		5,800	
第2次対策 (R元.6.3)	1	-	野生イノシシの侵入防止柵に金網柵等を追加
第3次対策 (R元.9.17)	1	39,000	国・県の事業と協調した金網柵等の設置に要する費用の補助
第4次対策 (R元.10.4)	2		初動訓練の実施(9/26)
	3		担当職員の増員1名(10/1付)
	1		消毒マットの追加設置(3か所)
2		登山道入口等への消毒スプレー設置	
3		J A 関係施設における消毒ポイントの追加設置	
4		渋川支部への防護柵の設置工事の協力要請(10/7)	
第5次対策 (R元.10.15)	1		野生イノシシ捕獲強化
2			猟友会に対して野生イノシシの捕獲強化の要請
3			周辺町村(吉岡町、榛東村)への野生イノシシ捕獲強化の要請
第6次対策 (R2.4.1)	1	1,887	繁殖豚のCSFワクチン接種への補助
2		196	CSF対策消毒資材等購入
合計		2,083	

・ 消石灰(20kg入り)を20袋)・ 逆性せっけん製剤(1リットル入り)を無償配付
 ・ 養豚農場がある行政センター等12か所
 ・ 補助率：資材等購入費の2分の1以内
 ・ 補助事業の期限は令和元年9月末まで(繰越対応)
【平成31年3月補正】

・ 補助率：資材等購入費の2分の1以内
 電牧柵等：資材等購入費の10分の3以内
 金網柵等：資材等購入費の4分の1以内
 ・ 補助率：金網柵等の設置費の10,000円/m
 農場周囲(金網柵等) 上限事業費40,000円/m
 農場出入口門扉 上限事業費40,000円/m
 ・ 期限：令和2年3月末
 ・ 国1/2、県1/4、市1/4

【令和元年9月補正】
 ・ 渋川駅前プラザ、道の駅(おのこ、こもち)
 ・ 水沢山、子持山、小野子山、赤城山(鈴ヶ岳)、伊香保ロープウェイ駅、上の山公園(とぎめきデッキ)、伊香保森林公園(つつじが丘四阿)
 ・ 5箇所→13箇所(JA北群渋川(1→9)、JA赤城たちばな(4))

・ 狩猟期捕獲奨励金の増額(現行5,000円/頭に8,000円/頭を追加)(狩猟期11.15~2.29)
 250頭×8,000円=2,000,000円(市費)
 ・ 有害鳥獣捕獲奨励金の追加(8,000円/頭、狩猟期以外の有害捕獲)(非狩猟期4/1~11/14、3/1~3/31)100頭×8,000円=800,000円(県費)
 ・ 捕獲機材導入(くくりわな)5,000円/基×100基=500,000円(県費)
【令和元年10月15日専決】

・ 補助率：県手数料の2分の1以内
 ・ 市有施設等における消毒対策を継続するため消耗品(消毒マット、消毒薬剤等)
【令和2年4月当初】
 (次ページへ)

渋川市における豚熱（CSF）防疫対策

区分	項目	金額（千円）	内容
第7次対策 (R2.9.11)	1 防犯カメラの導入経費への補助	2,080	・補助額：防犯カメラ1台につき上限10,000円 (消費税及び地方消費税を除く) 1 農場につき4台まで 【令和2年9月補正】
第8次対策 (R2.10.8)	1 消毒薬剤の無償配付 2 野生イノシシ捕獲強化	2,760	・消石灰(20kg入り)を10袋)を無償配付 ・狩猟期捕獲奨励金の増額(現行5,000円/頭に8,000円/頭を追加)(狩猟期11.15~2.29) 250頭×8,000円=2,000,000円(市費) ・有害鳥獣捕獲奨励金の追加(4,000円/頭、狩猟期以外の有害捕獲)(非狩猟期4/1~11/14、3/1~3/31)190頭×4,000円=760,000円(県費) 【令和2年10月補正】
第9次対策 (R3.4.12)	1 消毒薬剤の無償配付 2 野生イノシシ捕獲強化	2,991 607 1,560	・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付 ・有害鳥獣捕獲奨励金 県奨励金(4,000円/頭)190頭(成獣)×4,000円=760,000円 市奨励金(4,000円/頭)190頭(成獣)×4,000円=760,000円、10頭(幼獣)×4,000円=40,000円(非狩猟期4/1~11/14、3/1~3/31) 【令和3年4月12日専決】
第10次対策 (R3.8.10)	1 消毒薬剤の無償配付	2,167 607	・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付 【令和3年8月10日予備費充用】
第11次対策	1 野生イノシシ捕獲強化 (R3.9.29) 2 消毒薬剤の無償配付 (R3.10.20)	2,000 607	・狩猟期捕獲奨励金の増額(現行5,000円/頭に8,000円/頭を追加)(狩猟期11.15~2.28) 250頭×8,000円=2,000,000円(市費) 【令和3年9月補正】
第12次対策 (R3.11.26)	1 消毒薬剤の無償配付	2,607 607	・消石灰(20kg入り)を20袋)、消毒液(1L×10本)を無償配付 【令和3年10月20日予備費充用】
合計		61,242	【令和3年11月26日予備費充用】

資料4

担当：総務部総務課 課長 星野 幸也 電話0279-22-2112 内線2110

市職員へのコンプライアンス研修会を実施します

不適切な行政事務執行手続の再発防止、職員のコンプライアンス意識の向上を目的に、部課長級と課長補佐級の職員（計90人程度）を対象としたコンプライアンス研修会を実施します。

1 概要

令和元年9月26日に設置した渋川市行政事務執行の適正化に関する調査委員会において、渋川市北橘町地内の「硯石」のある市有地が、適正な手続なく形状変更されたことに伴い、事案調査の検証と今後の適正な事務執行及び再発防止等改善策の検討を行いました。

その結果を取りまとめた「不適切な行政事務執行手続の再発防止に関する意見書」が令和元年12月25日付けで提出され、再発防止策として「職員の研修」などが提言されました。

この提言を受け、令和2年10月13日、部課長級職員（50人程度）を受講対象としたコンプライアンス研修会を実施しました。

今年度は、不適切な行政事務執行手続の再発防止、職員のコンプライアンス意識の更なる向上を目的として、受講対象を課長補佐級職員（40人程度）にも広げるとともに、「犯罪・非行」に関するテーマを追加して実施します。

2 開催日時

- (1) 令和4年1月19日(水)午後3時30分～5時
 - ・対象者 課長補佐級職員（40人程度） ※新たな取り組み
 - ・テーマ 「硯石」事案を中心として
- (2) 令和4年2月16日(水)午後3時30分～5時
 - ・対象者 部課長級職員（50人程度）
 - ・テーマ 「犯罪・非行」について ※新たな取り組み

3 会場 渋川市役所本庁舎大会議室

4 講師 弁護士 岩崎 茂雄 氏
(日本交通法学会会員、群馬弁護士会研修委員会委員長、群馬弁護士会副会長、日弁連研修委員会委員等を歴任)

資料5

担当：市長戦略部秘書室 室長 小野 宏仲 電話0279-22-2182 内線2411

市の魅力を発信するための新たな動画を公開しました

渋川市の魅力を広く発信し、交流人口や関係人口の拡大を通じて移住定着の促進につなげることを目的に、「市内を流れる川をテーマとした動画」を制作し、公開を開始しました。

1 目的

渋川市の魅力を広く発信し、交流人口や関係人口の拡大を通じて移住定着の促進につなげることを目的に、今年度6本のPR動画を制作します。

今回、「市内を流れる川をテーマとした動画」を制作し、YouTubeの市公式アカウントで公開しました。

動画は、日本語のほか英語、中国語（簡体、繁体）でも作成し、広く活用します。

2 動画の内容

(1) 市内を流れる川をテーマとした動画

①タイトル：「川のある風景 ～空中散歩～」

②内容：利根川や吾妻川などの豊富な水資源により発展した渋川市では、川辺は市民の憩いの場であり、各種レジャーを楽しめる場所でもあります。この動画では、市内を流れる川をドローン撮影による映像を交え紹介します。普段は見ることのできないアングルからのダイナミックな映像と清らかな川のせせらぎ、きらめく水面の空中散歩をお楽しみいただけます。



3 PR動画の活用方法

(1) YouTubeの渋川市公式アカウントに公開中

(2) 渋川駅観光案内所モニターでの放映

(3) ぐんまちゃん家設置モニターでの放映

※上記以外にも、今後の利用方法を検討します

4 動画へのアクセス方法

- (1) 市ホームページのトップページに配置した右記のYouTubeサイトバナーからアクセスしてください。



- (2) 右の2次元コードからYouTube市公式アカウントにアクセスしてください。



参考

令和3年度に制作したPR動画（予定含む）

- ・ サテライトオフィスをテーマにした動画（令和3年8月公開）
- ・ 移住・定住をテーマにした動画（令和3年8月公開）
- ・ ワークーションをテーマにした動画（令和3年9月公開）
- ・ 共生社会をテーマにした動画（令和3年9月公開）
- ・ 市内を流れる川をテーマにした動画（令和4年1月公開）
- ・ バリアフリーマップをテーマにした動画（令和4年3月公開予定）

資料6

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

渋川市国際交流協会「多文化共生社会を目指した交流会」を開催します

多文化共生社会を目指した国際交流を推進する一環として、渋川市内及び市周辺に在住する外国人と協会員等の交流会を2月6日(日)実施します。

当日は、日本文化体験、レクリエーション、ステージ発表、抽選会を予定しています。

1 目 的

多文化共生社会を目指した国際交流を推進する一環として、渋川市内及び市周辺に在住する外国人と協会員等の交流会を実施し、日本語教室受講者や日本語教師ボランティアをはじめ、協会員のほか、協会事業関係者を含め、相互の親睦を図ります。

2 日 時 令和4年2月6日(日)午前10時30分～午後0時30分
※受付開始は午前10時から

3 会 場 渋川市民会館小ホール（渋川市渋川2795番地）

4 参加対象者

- (1) 一般の方（非会員、協会員）
- (2) 市内外在住外国人
- (3) 協会ボランティアスタッフ及び本事業の趣旨に賛同したボランティア

5 定 員 60名（先着順）

6 内 容

- (1) 日本文化体験（豆まきを予定）、レクリエーション（新聞じゃんけんなど）
- (2) ステージ発表
- (3) 抽選会

7 参加費

- ・一般（高校生以上）＝500円
- ・協会員ボランティア、小・中学生＝300円
- ・未就学児＝無料

8 参加申込方法

名前・住所・連絡先を、電話又はメールで下記の申込先へお伝えください。
※必ず事前に申し込みください。申し込みしていないと参加できません。

【申込先】 渋川市国際交流協会事務局（政策創造課内）

電話 0279-22-2396

E-mail sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp

9 申込期限 令和4年1月21日(金)

10 主 催 渋川市国際交流協会

11 その他

新型コロナウイルス感染症の対策を徹底して実施します。マスクの着用など、感染症予防をしてお来場ください。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止となる可能性があります。

資料7

担当：教育部美術館 館長 須田 茂之 電話0279-25-3215

「第46回 渋川・北群馬図工美術作品展」を開催します

渋川・北群馬地域の小中学校に通う子どもたちの図工や美術の授業等で制作された作品の展覧会を、1月14日(金)から30日(日)まで、渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館で開催します。

1 目 的

渋川・北群馬地域の小中学校に通う子どもたちの図工や美術の授業等で制作された作品を展示することで、市民の芸術への関心を高めることを目的とする。

2 内 容

今年度の図工や美術の授業等での制作した成果をご紹介します。水彩、デザイン、粘土作品などを展示します。

3 参 加 校 計29校

- ・渋川市 渋川北小、渋川南小、金島小、古巻小、豊秋小、渋川西小、伊香保小、小野上小、中郷小、長尾小、三原田小、津久田小、橘小、橘北小
渋川中、渋川北中、金島中、古巻中、伊香保中、子持中、赤城南中、赤城北中、北橘中
- ・吉岡町 明治小、駒寄小、吉岡中
- ・榛東村 榛東北小、榛東南小、榛東中

4 日 程 令和4年1月14日(金)～30日(日) 午前10時～午後6時
※1月18日(火)、25日(火)は休館

5 会 場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館3階 市民ギャラリー

6 観 覧 料 無料

参考

昨年度の実績

- (1) 参加校 小学校=18校(渋川:14校、吉岡:2校、榛東:2校)
中学校=11校(渋川:9校、吉岡:1校、榛東:1校)
- (2) 入館者数 1,864人(15日間開催)

第46回

渋川・北群馬図工美術作品展

期 間 2022年1月14日(金)～1月30日(日)

〔但し、1/18(火)、1/25(火)は休館〕

時 間 午前10時～午後6時(入場は5時30分まで)

場 所 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館
〔〒377-0008 渋川市渋川(新町)1901-24〕
3階 市民ギャラリー

入場料 無 料 (当日に限り、1階 常設展示室も無料でご覧いただけます)

渋川・北群馬地域の学校に通う小中学生の1年間の成果を発表します。
豊かな発想で創られた数々の作品を、ぜひ皆様お誘い合わせの上、ご覧下さい。

参加校

渋川市	渋川北小	渋川南小	金島小	古巻小	豊秋小
	渋川西小	伊香保小	小野上小	中郷小	長尾小
	三原田小	津久田小	橘小	橘北小	
	渋川中	渋川北中	金島中	古巻中	伊香保中
	子持中	赤城南中	赤城北中	北橘中	
吉岡町	明治小	駒寄小	吉岡中		
榛東村	榛東北小	榛東南小	榛東中		



【主催】 渋川・北群馬教育研究会
【共催】 渋川市教育委員会
【協賛】 財団法人群馬県教育振興会

【問合せ先】
渋川市立赤城北中学校 0279-56-2234 吉野忠義
吉岡町立吉岡中学校 0279-54-3213 藤田暁子
渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 0279-25-3215

※ 美術館駐車場は手狭なため、混雑している場合は、
四つ角北東、美術館東側の「美術館臨時駐車場」
の看板が立っている空き地をご利用下さい。

資料8

担当：産業観光部観光課 課長 寺島 剛 電話0279-22-2873 内線4880

年末年始の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします

渋川市は、大型連休における各温泉施設の利用動向を把握するために、ゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間に市有の日帰り温泉施設と宿泊温泉施設の利用状況を調査しています。

今回、令和3年度の年末年始における入館者状況の調査結果をまとめました。

1 結 果

調査期間における全施設の利用者は8,207人で、前年度と比較して4,898人増加（対前年比248.0%）しました。また、売上は720万1,490円で、前年度と比較して356万4,940円増加（対前年比198.0%）しました。

日帰入浴施設は、市民限定利用であった昨年度に比べると大幅に増加していますが、令和元年度と比べると5～7割程度の回復にとどまっています。

宿泊施設は、愛郷ぐんま及び渋川市ほねやすめプランにより、昨年度よりも入館者数が増加しました。しかし、令和元年度と比べると6割程度の回復になっています。

2 調査期間 令和3年12月29日(水)～令和4年1月3日(月)

3 対象施設

- (1) 日帰り温泉施設（2施設）＝伊香保温泉浴場石段の湯、小野上温泉センター
- (2) 宿泊温泉施設（1施設）＝SUNおのがみ

【参考】

年末年始の市有温泉施設入館者状況

令和3年12月29日(水)～令和4年1月3日(月)

1 入館者数

(単位:人)

施設名		令和3年度	令和2年度	令和元年度	増減 (3年度-2年度)	対前年比	増減 (3年度-元年度)	対元年比
日 帰 り	伊香保温泉浴場石段の湯	1,764	338	3,287	1,426	521.9%	▲ 1,523	53.7%
	小野上温泉センター	6,202	2,797	8,910	3,405	221.7%	▲ 2,708	69.6%
	小計	7,966	3,135	12,197	4,831	254.1%	▲ 4,231	65.3%
宿 泊	SUNおのがみ	241	174	387	67	138.5%	▲ 146	62.3%
	小計	241	174	387	67	138.5%	▲ 146	62.3%
合 計		8,207	3,309	12,584	4,898	248.0%	▲ 4,377	65.2%

2 売上額

(単位:円)

施設名		令和3年度	令和2年度	令和元年度	増減 (3年度-2年度)	対前年比	増減 (3年度-元年度)	対元年比
日 帰 り	伊香保温泉浴場石段の湯	773,380	62,735	1,446,640	710,645	1232.8%	▲ 673,260	53.5%
	小野上温泉センター	3,275,330	1,340,920	4,994,930	1,934,410	244.3%	▲ 1,719,600	65.6%
	小計	4,048,710	1,403,655	6,441,570	2,645,055	288.4%	▲ 2,392,860	62.9%
宿 泊	SUNおのがみ	3,152,780	2,232,895	5,366,002	919,885	141.2%	▲ 2,213,222	58.8%
	小計	3,152,780	2,232,895	5,366,002	919,885	141.2%	▲ 2,213,222	58.8%
合 計		7,201,490	3,636,550	11,807,572	3,564,940	198.0%	▲ 4,606,082	61.0%

資料9

担当：建設交通部都市政策課 主査 二ノ宮 崇 電話0279-22-2073 内線4785

年末年始の渋川スカイランドパーク遊園地の 入園者状況をお知らせします

渋川市は、大型連休における渋川スカイランドパーク遊園地の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間の遊園地の入園状況を調査しています。

今回、令和3年度の年末年始期間中における入園状況の調査結果をまとめました。

1 結 果

調査期間の入園者数は計3,932人で、前年度と比較して2,987人（前年度比416.1%）増加しました。また、園内売上額は合計500万5,340円で、前年度と比較して393万3,520円（前年度比467.0%）増加しました。

これは、当該期間において昨年度の同期間と比較し、新型コロナウイルス感染症の流行が全国的に抑えられていたこと等の影響により、人の移動が通常どおりに戻ってきていること、及び昨年度は新型コロナウイルス感染症対策に伴い火・水・木曜日を休園日としておりましたが、今年度は通常の休園日に戻していたことから利用者が増加したものと考えられます。売上額も利用者数に比例して同様に増加しました。

- 2 調査期間 令和3年12月29日(水)～令和4年1月3日(月)
※12月31日(金)及び1月1日(土)は年末年始に伴う休園日

参考

年末年始の渋川スカイランドパーク遊園地入園者状況

令和3年12月29日(水)～令和4年1月3日(月)

1 入園者数

(単位:人)

	令和3年度	令和2年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年増減	対元年比
令和3年12月29日～ 令和4年1月3日 合計	3,932	945	4,342	2,987	416.1%	▲ 410	90.6%

2 売上額

(単位:円)

施設名	令和3年度	令和2年度	令和元年度	対前年増減	対前年比	対元年増減	対元年比
令和3年12月29日～ 令和4年1月3日 合計(園内全体)	5,005,340	1,071,820	5,033,390	3,933,520	467.0%	▲ 28,050	99.4%
上記の内食堂売上	1,090,840	145,820	1,124,590	945,020	748.1%	▲ 33,750	97.0%